

# 会 議 録

## 1 会議名

令和5年度 第4回中郷区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### （1）報告（公開）

・なし

### （2）諮問（公開）

・「上越市過疎地域持続的発展計画変更（案）」について

### （3）協議（公開）

・自主的審議事項「中郷区型コミュニティバスのあるべき姿」について

### （4）その他（公開）

## 3 開催日時

令和5年7月24日（月） 午後6時30分から午後7時30分まで

## 4 開催場所

中郷コミュニティプラザ ホール

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・ 委 員：竹内靖彦（会長）、高橋京子（副会長）、荒川清尊、漆間和美、岡田龍一、高橋達也、竹内昭彦、宮川昇藏、村越勝彦、陸川昇一、陸川陽一（欠席1人）
- ・ 事 務 局：中郷区総合事務所 高波所長、加藤次長（総務・地域振興グループ長事務取扱）、宮尾市民生活・福祉グループ長（教育・文化グループ長併任）、桐山地域振興班長、津島地域振興班主事、恩田総務班長、野坂教育・文化班長（以下、グループ長はG長と表記。）

## 8 発言の内容（要旨）

### 【桐山班長】

会議の開会を宣言。

上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 2 項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

### 【竹内（靖）会長】

会議録確認を宮川昇藏委員と陸川昇一委員に依頼。

報告について、委員、事務局からないか。（なし）

諮問事項に移る。事前に資料配布があった「上越市過疎地域持続的発展計画変更（案）」について、事務局に説明を求める。

### 【桐山班長】

資料No.1、2、参考資料を基に説明。

### 【宮川委員】

新旧対照表の 42 ページ「交通施設の整備、交通手段の確保」について、変更後の「第 2 次上越市総合公共交通計画の中間見直しを行い、引き続き市民の日常生活の移動手段の確保と将来にわたって持続可能な公共交通ネットワークの構築を目指すこととしている。」とあるが、市が補助金等を出し、全面的に支援するということか。

### 【桐山班長】

今回の変更によって方針や計画そのものが変わることはない。引き続き見直しを行いながら進めていく。

### 【宮川昇藏委員】

先日、妙高市職員と会う機会があり、中郷の居住者は日常生活における主な目的地は妙高市内となっている。妙高市は交通手段の確保に係る補助金等を出せるかと聞いたところ、前向きな返答をもらったが、自治体の垣根を越えられることが出来るのかと、疑問に思った。そのような中で上越市は上越市でしっかりやるという話であればありがたいと思ったので質問した。

### 【桐山班長】

現在、上越市総合公共交通計画の後期計画の見直しを進めており、今後公共交通懇話会で中郷区における運行をどのようにしていくか具体的に決めていくこととしている。妙高市とも調整しながら進めることになるが、現時点で補助金を含め

た具体的な案はない。

**【加藤次長】**

上越市過疎地域持続的発展計画は過疎対策事業債等を市にとって有利に働かせるためのものであり、その財源を各事業でうまく活かしたいという狙いである。

**【高橋（達）委員】**

私たちが自主的審議を進めるにあたって、この計画のどこに注視すればよいのか。密接に関わるものはどこなのか。

**【高波所長】**

先ほどの次長の説明にもあったが、市が国等から財源を得るために示す計画であり、総花的に記載した内容であることをご理解いただきたい。

**【竹内（靖）会長】**

諮問内容について、支障なしでよいか。（委員から賛同の声あり）

諮問「上越市過疎地域持続的発展計画変更（案）」は、支障なしとする。

次に協議に移る。自主的審議事項「中郷区型コミュニティバスのあるべき姿」について、事務局から、これまでの運行実績の説明を求める。

**【桐山班長】**

資料No.3を基に説明。参加者からは好評な感想が多いが、乗合タクシー貸切ツアー自体の認知度が低く、利用者集めに苦慮している。

**【竹内（靖）会長】**

参加者の声からは、家にこもりがちな高齢者にとって新しいサービスとなっている様子が見える。移動手段のない人にとっては、家族にも頼みづらいちょっとしたお出かけができたり、行ったことのない区内のお店で食事ができることが、楽しみになっている。委員の皆さんにも、一度、乗っていただきたい。

次年度に向けて、委員の意見を聞きたい。

**【高橋（達）委員】**

たった4回の実施では検証できない。次年度以降も続けることが大事である。夏休みなどを利用して、子ども達が参加できる企画も必要ではないか。参加者の範囲を広げることでPRになる。

**【岡田委員】**

1年で止めてしまっても意味がない。いろんな人にタクシーに乗ってほしい。

**【桐山班長】**

本事業は、移動手段がない人に、乗合タクシーを使うことや公共交通に慣れてもらい、もっと気軽な移動手段として乗合タクシーを使ってほしいとの目的がある。趣旨や目的を地域の人に伝えるには、もう少し時間が必要と考える。

**【竹内（靖）会長】**

この事業は、次年度も継続する方向とする。内容等については、委員の皆さんや行政の話を聞きながら見直しも検討することにする。

その他、委員からあるか。

**【陸川（昇）委員】**

三ツ屋から江端に行くガード付近、藤ツルが伸びて通行の支障になっている。何とかならないか。

**【高波所長】**

毎年のもので、県道は県の所管ではあるが、歩道については安全確保のため、事務所職員で草刈りを行った。藤ツルについても確認し早急に対処する。

**【陸川（陽）委員】**

バイパスの野林交差点で停止線などが消えているため、決められたレーンを通過せずに半感応式センサーが反応しないことから、待ちきれず信号無視で進む車両を目撃した。停止線の引き直しは可能か。

**【高波所長】**

担当部署に伝え、早急に対応する。

**【竹内（靖）会長】**

お気づきのことがあれば、会議の場でなくても総合事務所に声を届けてほしい。前回の会議で、松原委員から飲食店における人員不足等の質問があった件について、回答を願う。

**【高波所長】**

市内の状況を産業政策課に確認したところ、求人数の増加が昨年末以前から続いている状況で人員不足とのことである。中郷区内の状況を商工会に確認した結果、区内の特徴として家族経営的な商店が多く、コロナ禍でも人員を減らしてこなかった経緯から人員不足は生じていないとのこと。一部の商店では、一時、人員不足が発生したが、現在は持ち直しているとのこと。参考として、工業建設系は順調に推移しているとのことであった。高校生のアルバイトについては、本人の意思や家族の送迎の都合等で人数が少なく、確保に苦慮している様子が見られるとのことだった。

**【竹内（靖）会長】**

その他、事務局からあるか。

**【桐山班長】**

昨年は11月に小布施町に視察に行ったが、今年度の視察研修について、検討を進めていただきたい。

**【竹内（靖）会長】**

次回の会議で、視察先の案を持ち寄ることとする。

以上で、本日の地域協議会は終了とする。次回の地域協議会は、8月28日（月）18時30分からとする。みんなで話し合いすることが大切であり欠席することのないように願います。

9 問合わせ先

中郷区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL：0255-74-2411（内線165）

E-mail：nakago-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。